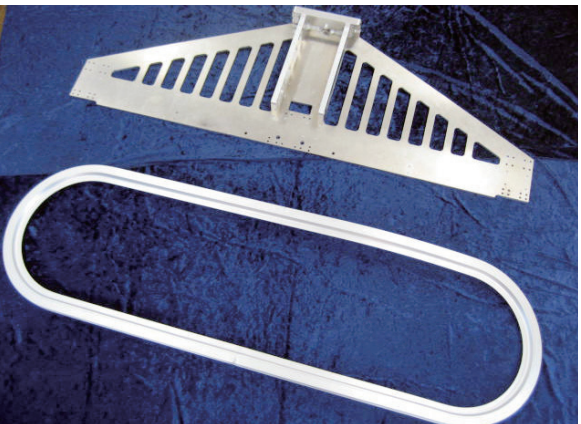


お客様とともに進化するコミュニケーション型企業 アルミ加工一筋36年の ノウハウで問題を克服

サンケン工業

サンケン工業（横浜市港北区日吉、岡重一社長、045・561・3333）は、昭和52年の創業以来、アルミ材販売およびアルミ加工（マシニング・プレス・金型治具製作・溶接・曲げアルマイト処理）をトータルで手がけ、数多くの実績を積んできた。その中でも、アルミ押出し材料販売（オーダー品）と加工品には定評があり、業種別でも医療器具・アミューズメント機器・アルミ建材・車輛機器部品・福祉器具・家具製造など、同社の取扱う分野は非常に多岐にわたっている。

大手企業の生産拠点が海外へ移り、日本国内における経済状況の見通しが予測しにくい現在、コストの低減・短納期対応・厳密な品質管理など寄せられる相談や課題はさまざま。お得意先と一緒に綿密な打ち合わせ、提案を取り交しながら問題点を一つひとつ解決し、さらに材料調達から表面処理までの加工を社内で一貫して行うことが、同社のポリシーだと考え

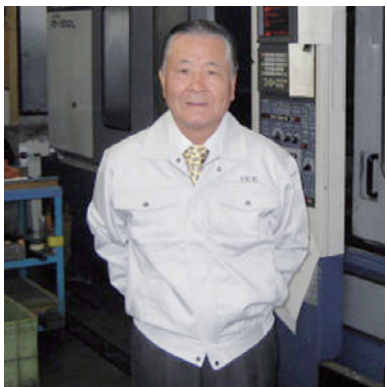


同社のアルミ加工品

ている。

デジタル化が進み、全自動システムで対応するような企業もかなり増えてきたが、同社では今も変わらず人と人とのコミュニケーションを大事にしている。昨年8月に行われたビジネスフェア「よい仕事おこし「フェア」」に出展した際も、ブースを訪れた多くのお客様と情報交換をし、好評を博した。ベテラン揃いの個性的なスタッフ陣が、長年の知識と同社のノウハウを活かしてお客様と接するので、きっと新たな発見があるはずだ。ぜひ一度、サンケン工業に足を運んでいただきたい。皆様のご期待に添えるよう、社員一同お待ちしております。

ご興味のある方は、会社情報・加工写真などが満載の同社ホームページへ。



岡重一社長

(<http://www.sanken-kogyo.co.jp>)